

漏水音AI判定による漏水調査業務の省力化の実証研究

従来の漏水調査

今回の共同研究

漏水調査計画の立案

①漏水の有無を確認
「弁栓音聴調査」

音調棒を使って仕切弁等で
音を聞き漏水音を感知
(漏水箇所を範囲で絞り込む)

②漏水箇所の絞り込み
「戸別音聴調査」

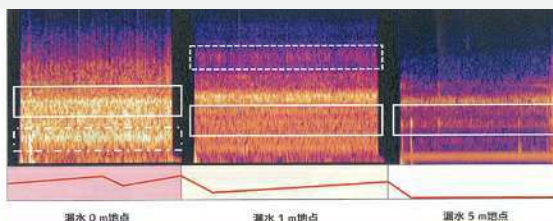
水道メーター
で音を聞き
漏水箇所を
更に絞り込む

③漏水箇所の特定
「路面音聴調査」

漏水探知器で
漏水箇所を
特定する

パトロール車両でデータを受信し
漏水箇所を範囲で絞り込む

発信機を兼ねたセンサー(AIMS)を、仕切
弁に設置して、漏水を監視し判定を行う

録音装置を取り付けた機器を使い
調査員が漏水音を収集する。AIによる漏水音の解析技術で
漏水箇所を特定

熟練技術者による漏水判定

AI技術による漏水判定